

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013704 - 0001		
作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月16日		(金)	10:00		承認	審査	作成			
	作業件名	セシウム吸着塔保管管理										
	発生場所	一時保管施設(第一施設)(GL-30 北)						2018/3/5	2018/3/5	2018/3/5		
	作業主管G	処理設備グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/2/19	測定者			測定器名	①FI-ICW ②FI-ICWBL		管理番号	①079 ②16		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
1	紙	A 01	D	B	1 m	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無				
2	ウエス	A 01	W	B	1 m	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無				
3	プラスチック	A 02	D	B	0.1 m	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無				
4	ポリ	A 02	D	B	1.4 m	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無				
5	ビニール類	A 02	D	B	0.1 m	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無				
処理方法:回収 日時:平成30年3月16日 10:00 場所:一時保管施設(第一施設)(GL-30 北)												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0109
				2018/3/6
調整後保管日時		2018年3月16日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年3月16日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	紙	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h	エリアO	2018/3/16 10:10	0.8 m			1
2	1	ウエス	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h	エリアO	2018/3/16 10:10	0.8 m			1
3	1	プラスチック	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h	エリアO	2018/3/16 10:10	0.1 m			1
4	1	ポリ	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h	エリアO	2018/3/16 10:10	1.3 m			1
5	1	ビニール類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h	エリアO	2018/3/16 10:10	0.1 m			1

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	高2018	—	03	—	0109

[illegible]

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012603 - 0031

作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年3月12日	(月)	8:30	承認	審査	作成			
	作業件名	1FSFP塩分除去関連廃棄物処理委託								
	発生場所	ヤード2・3号機 R _W /B 搬入口前 (GM-16 中央)			2018/3/6	2018/3/6	2018/3/6			
	作業主管G	使用済燃料プール冷却グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/3/2	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-194		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1 紙	A	01	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2 ビニール	A	02	D	A	1.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3 エフレックス	C	04	D	A	0.1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
4 PE管	C	04	D	A	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
5					m ²					
メ モ	回収									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0111
				2018/3/6
調整後保管日時		2018年3月12日		8:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年3月12日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2		ICWBL	F1-ICWBL-120
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h						
1	1	紙	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/3/12 8:40	0.4 m ²				1
2	1	ビニール	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/3/12 8:40	1.3 m ²				1
3	1	エフレックス	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/3/12 8:40	0.1 m ²				2
4	1	PE管	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/3/12 8:40	0.5 m ²				2
メ モ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載														

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0044

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月9日		(金)	10:30		承認	審査	作成			
	作業件名	配管信頼性向上対策関連										
	発生場所	H1エリア 桜通り脇(GR-22 北西)						2018/3/6	2018/3/6	2018/3/6		
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/2/13		測定者			測定器名	NaIシンチレーター		管理番号	F1-SC-080	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	雑草			A	04	D	A	5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2								m ²			
	3								m ²			
	4								m ²			
	5								m ²			
	回収											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0112
				2018/3/6
調整後保管日時		2018年3月13日		11:00
【保管時の指示事項等】				
日時調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年3月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	雑草	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/3/13 11:15	2.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	③	D	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0044

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月9日		(金)	10:30		承認	審査	作成	
	作業件名	配管信頼性向上対策関連								
	発生場所	G3西エリア (GR-22 北西)						2018/3/6	2018/3/6	2018/3/6
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2018/2/13	測定者			測定器名	NaIシンチレーター		管理番号	F1-SC-080
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	ビニール類		A 02	D B	1 m ²	0.006 mSv/h	0.006 mSv/h	無		
2	紙類		A 01	D B	0.5 m ²	0.006 mSv/h	0.006 mSv/h	無		
3	パイオランテープ		A 04	D B	0.4 m ²	0.006 mSv/h	0.006 mSv/h	無		
4	フレコンバッグ		A 04	D B	0.6 m ²	0.006 mSv/h	0.006 mSv/h	無		
5					m ²					
回収										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0113
				2018/3/6
調整後保管日時		2018年3月13日 11:30		
【保管時の指示事項等】				
日時調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年3月13日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/3/13 11:15	1.1 m ²			1
	2	1	紙類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/3/13 11:15	0.05 m ²			1
	4	1	フレコンバッグ	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/3/13 11:15	0.1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012312 - 0004

作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年3月15日	(木)	11:00	承認	審査	作成			
	作業件名	JV排水移送業務(1F構内)								
	発生場所	車両汚染検査場			2018/3/7	2018/3/7	2018/3/7			
	作業主管G	放射線安全グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/3/1	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 F1-ICWBL-123			
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
1	金属ガラ	B	01	D	B	5 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
固体廃棄物管理G 氏と調整済み										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0114
				2018/3/7
調整後保管日時		2018年3月15日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年3月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ ⑩	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/3/15 11:20	5 m ²			1
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013706 - 0019

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月14日	(水)	11:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F-1号機 タービン建屋内滞留残水排水設備設置								
	発生場所	1F構内(グリッド:GT-19東)			2018/3/7	2018/3/7	2018/3/7			
	作業主管G	地下水対策グループ	監理員		TEL					
	元請会社		担当者		TEL					
	線量測定年月日	2018/3/2	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号			
							ICWBL-9			
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	可燃物(ダンボール)	A	01	D	A	5 m ³	0.004 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
	5					m ³				
	回収									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0116
				2018/3/7
調整後保管日時		2018年3月14日		11:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年3月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物(ダンボール)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/3/14 10:50	4.5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013706 - 0019

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月14日	(水)	11:30	承認	審査	作成				
	作業件名	1F-1号機 タービン建屋内滞留残水排水設備設置									
	発生場所	1F構内(グリッド:GT-19東)			2018/3/7	2018/3/7	2018/3/7				
	作業主管G	地下水対策グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
	線量測定年月日	2018/3/2	測定者		測定器名	ICWBL					
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			$\beta + \alpha$ 汚染の有無				
	1	可燃物(ダンボール)	A	01	D	A	5 m ³	0.004 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
	5						m ³				
	回収										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0117
				2018/3/7
調整後保管日時		2018年3月14日		11:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年3月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物(ダンボール)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/3/14 11:05	6.5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013101 - 0002

作業 主 管 欄	保管希望日時	2018年3月13日		(火)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	構内排水路清掃業務委託(毎年度)								
	発生場所	M・K系排水路(GH-26北西)					2018/3/7	2018/3/7	2018/3/6	
	作業主管G	土木保全・総括グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/2/19	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-120
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	可燃物その他(草・落葉)	A	04	W	A	5 m ³	0.01 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	2						m ³			
メ モ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 回収。ロールコンテナ車希望。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0119
				2018/3/7
調整後保管日時		2018年3月13日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年3月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他(草・落葉)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/3/13 8:05	6.3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	06 —			07 —	08 —	09 —	10 —	
	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
	② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)								
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。								
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0044

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月9日		(金)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	配管信頼性向上対策関連								
	発生場所	各タンクエリア水移送用可搬型発電機近傍(GT-23 南東)						2018/3/7	2018/3/7	2018/3/7
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/3/1	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	1F-ICWCL-72
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	紙・ウエス類	A	01	D	B	1 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	2	ポリ・ビニール類	A	02	D	B	1 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
回収										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0120
				2018/3/7
調整後保管日時		2018年3月15日		11:00
【保管時の指示事項等】 日時調整しています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年3月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/15 11:15	0.1 m ²			1
	2	1	ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/15 11:15	0.1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015502 - 0001

作 業 主 管 入 欄	保管希望日時	2018年3月20日		(火)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	雑固体廃棄物焼却設備修理工事									
	発生場所	雑固体廃棄物焼却設備建屋(GL-12 東側シャッター)						2018/3/7	2018/3/7	2018/3/7	
	作業主管G	廃棄物設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/2/28		測定者			測定器名	TCS-172		管理番号	F1-SC-100
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
	① ② ③										
	1	可燃物(紙・ウエス)	A	01	D	B	0.5 m ²	0.08 μ Sv/h	0.08 μ Sv/h	無	
	2	可燃物(プラスチック・ポリビニール)	A	02	D	B	0.5 m ²	0.08 μ Sv/h	0.08 μ Sv/h	無	
3	可燃物(木材)	A	03	D	B	1 m ²	0.08 μ Sv/h	0.08 μ Sv/h	無		
4	難燃物(難燃シート類)	C	02	D	B	3 m ²	0.08 μ Sv/h	0.08 μ Sv/h	無		
5						m ²					
メモ	* 回収希望 10:00~13:00対応可能										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0121
				2018/3/7
調整後保管日時		2018年3月15日		10:00
【保管時の指示事項等】				
日時調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年3月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μ Sv/h	3	μ Sv/h								
メ モ	1	1	可燃物(紙・ウエス)	2	μ Sv/h	3	μ Sv/h			エリアO	2018/3/15 10:30	0.6 m ²			1
	2	1	可燃物(プラスチック・ポリビニール)	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/3/15 10:30	0.6 m ²			1
	3	1	可燃物(木材)	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/3/15 10:30	1 m ²			1
	4	1	難燃物(難燃シート類)	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/3/15 10:30	0.1 m ²			1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
メモ															

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013206 - 0006

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月9日		(金)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	小口工事								
	発生場所	汚泥処理施設(GN-16 南西)						2018/3/7	2018/3/7	2018/3/7
	作業主管G	建築保全・総括グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2018/3/7	測定者			測定器名	PS(パトロールサーベイ)		管理番号	F1-PS-207
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	紙・ウエス類	A	01	W	A	1 m ²	2.3 μSv/h	1.6 μSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
回収										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0122
				2018/3/8
調整後保管日時		2018年3月16日		
		11:00		
【保管時の指示事項等】				
日時調整をしています。				
発生場所にて管理票の確認。				
運搬車を配備致しますので				
保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年3月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/16 11:00	0.1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013707 - 0115

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年3月16日		(金)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	SPT抜出ポンプ交換									
	発生場所	SPT建屋						2018/3/8	2018/3/8	2018/3/8	
	作業主管G	処理設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/3/6		測定者			測定器名	電離箱		管理番号	F1-ICWBL-9
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
		①	②	③							
	1	廃液抜出ポンプ			2 m ³	0.06 mSv/h	0.06 mSv/h	β 有	0.06 mSv/h		
	2	ワイヤー			0.5 m ²	0.06 mSv/h	0.06 mSv/h	β 有	0.06 mSv/h		
	3	シャックル			0.5 m ²	0.06 mSv/h	0.06 mSv/h	β 有	0.06 mSv/h		
	4	高圧ホース			2 m ³	0.06 mSv/h	0.06 mSv/h	β 有	0.06 mSv/h		
	5	ポンプケーブル			0.5 m ²	0.06 mSv/h	0.06 mSv/h	β 有	0.06 mSv/h		
メモ	6m3コンテナ1基予定、直接X搬入 通常瓦礫扱い: 固体廃棄物管理G殿了承済み										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0138
				2018/3/9
調整後保管日時		2018年3月16日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年3月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-105
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ	6 μ Sv/h	60 μ Sv/h	65 μ Sv/h	エリアX	2018/3/16 10:30	6 m ³		ZK-00644	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ	上記の保管物は6m3コンテナ1基に収納											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012911 - 0001

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月15日		(木)	12:30		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-3号機 原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事								
	発生場所	土捨て場周辺2号配電線						2018/3/9	2018/3/9	2018/3/9
	作業主管G	設備電源グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/3/2	測定者			測定器名	電離箱サーベイメーター	管理番号	F1-ICW-052	
	G No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	不燃シート、ビニールパイプ	B	10	D	A	2 m ²	0.01 μSv/h	0.01 μSv/h	無	
2	可燃物その他	A	04	D	A	1 m ²	0.01 μSv/h	0.01 μSv/h	無	
3	開閉器、電力メーター	B	03	D	A	2 m ²	0.01 μSv/h	0.01 μSv/h	無	
4	ビニールパイプ	B	05	D	A	1 m ²	0.01 μSv/h	0.01 μSv/h	無	
5	ゴムシート	C	01	D	A	1 m ²	0.01 μSv/h	0.01 μSv/h	無	
通常瓦礫扱い 固体廃棄物管理G殿 了承済み										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0141
				2018/3/9
調整後保管日時		2018年3月15日		12:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年3月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2		ICW	F1-ICW-025
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃シート、ビニールパイプ ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/3/15 11:40	1 m ²			2
	2	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/15 12:30	0.3 m ²			1
	3	1	開閉器、電力メーター ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/3/15 11:40	2 m ²			2
	4	1	ビニールパイプ	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/15 12:30	0.2 m ²			1
	5	1	ゴムシート	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/15 12:30	0.1 m ²			1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
		②	状 態	D:乾燥 W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012801 - 0010

作 業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月14日	(水)	12:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1号T/B地下階除染							
	発生場所	旧 事務所(GT-23北)			2018/3/9	2018/3/9	2018/3/9		
	作業主管G	地下水対策グループ		監理員	TEL				
	元請会社			担当者	TEL				
G	線量測定年月日	2018/2/22	測定者		測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号 F1-ICW-214		
記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
	1	紙・ウエス	A 01	D B	2 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A 02	D B	2 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
	3	可燃物その他	A 04	D B	1 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
4									
5									
メ モ	回収								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0143
				2018/3/9
調整後保管日時		2018年3月14日		12:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年3月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/3/14 11:45	0.2 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/3/14 11:45	0.9 m ²			1
	3	1	可燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/3/14 11:45	0.1 m ²			1
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 欄	保管希望日時	2018年3月14日		(水)	9:30	承認	審査	作成	
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務							
	発生場所	福島第一原子力発電所構内(小型焼却炉エリア)					2018/3/9	2018/3/9	2018/3/8
	作業主管G	総務グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/3/7	測定者			測定器名	FISC	管理番号	100
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	ビニール類(金属コンテナ収納済)	A	02	D	A	4 m	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h
2						m			
3						m			
4						m			
5						m			
メモ	持ち込み 殿と調整済み 固体廃棄物G連絡済								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0144
				2018/3/9
調整後保管日時		2018年3月14日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年3月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類(金属コンテナ収納済)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/3/14 9:30	4 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
	01			伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
	D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作 業 主 管 入 欄	保管希望日時	2018年3月14日	(水)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内(小型焼却炉エリア)			2018/3/9	2018/3/9	2018/3/8			
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/3/7	測定者		測定器名	F1SC	管理番号			
	100									
G 記 入 欄	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	ビニール類(金属コンテナ収納済)	A	02	D	A	4 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
メモ	持ち込み 設と調整済み 固体廃棄物G連絡済									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0145
				2018/3/9
調整後保管日時		2018年3月14日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年3月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類(金属コンテナ収納済)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/14 10:00	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No.	6010112 - 0001
-------	----------------

作業主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時		2018年3月14日				(水)		10:30			承認		審査		作成		
	作業件名		福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務															
	発生場所		福島第一原子力発電所構内(小型焼却炉エリア)										2018/3/9		2018/3/9		2018/3/8	
	作業主管G		総務グループ					監理員					TEL					
	元請会社							担当者					TEL					
	線量測定年月日		2018/3/7		測定者				測定器名		F1SC			管理番号		100		
	No.	保管物名			※カテゴリ			物量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率		
					① ② ③													
	1	ビニール類(金属コンテナ収納済)			A	02	D	A	4	m ²	3	μ Sv/h	3	μ Sv/h	無			
	2									m ²								
3									m ²									
4									m ²									
5									m ²									
	持ち込み 役と調整済み 固体廃棄物G連絡済																	

固体廃棄物管理G記入欄				受付	
受付番号					
高2018	—	03	—		
調整後保管日時		2018年3月14日		2018/3/9 10:30	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年3月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μ Sv/h	2	μ Sv/h					4	m ³			
	1	1	ビニール類(金属コンテナ収納済)	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/3/14 10:30	4	m ³			1
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作 業 主 管 入 欄	保管希望日時	2018年3月14日	(水)	11:00	承認	審査	作成	
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務						
	発生場所	福島第一原子力発電所構内(小型焼却炉エリア)			2018/3/9	2018/3/9	2018/3/8	
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL			
	元請会社			担当者	TEL			
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/3/7	測定者		測定器名	FISC	管理番号	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	
		①	②	③			$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	
	1	紙類(金属コンテナ収納済み)	A	01	D	A	4 m ³	3 μ Sv/h
	2						m ³	
メ モ	3						m ³	
	4						m ³	
	5						m ³	
	持ち込み 殿と調整済み 固体廃棄物G連絡済							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0147
				2018/3/9
調整後保管日時		2018年3月14日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年3月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μ Sv/h	2	μ Sv/h								
メ モ	1	1	紙類(金属コンテナ収納済み)	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/3/14 10:30	4 m ³			1
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 欄	保管希望日時	2018年3月14日	(水)	11:30	承認	審査	作成
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務					
	発生場所	福島第一原子力発電所構内(小型焼却炉エリア)			2018/3/9	2018/3/9	2018/3/8
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL		
	元請会社			担当者	TEL		
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/3/7	測定者		測定器名	FISC	管理番号
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		保管物名	①	②	③		β・α 汚染の有無
	1	紙類(金属コンテナ収納済み)	A	01	D	A	2 m ²
	2						3 μSv/h
メ モ	持ち込み	殺と調整済み					
	固体廃棄物G連絡済						

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0148
				2018/3/9
調整後保管日時		2018年3月14日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年3月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙類(金属コンテナ収納済み)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/14 11:30	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)								
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。								
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013402 - 0040		
作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月16日		(金)	11:00		承認	審査	作成			
	作業件名	5・6号機建屋内清掃業務委託(その3)										
	発生場所	6号機 補助ボイラー室(GJ-14 中央ボイラー室入口)						2018/3/9	2018/3/9	2018/3/9		
	作業主管G	機械グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/3/6	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-48		
	G	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
記	1	ウェス・キムタオル			A	01	W	B	0.5 m ²	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無
入	2	ポリ袋			A	02	W	B	0.2 m ²	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無
欄	3	難燃シート			C	02	D	B	0.1 m ²	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無
メ	4								m ²			
モ	5								m ²			
回収												

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
高2018	—	03	—	0154	2018/3/12
調整後保管日時		2018年3月16日		11:00	
【保管時の指示事項等】					
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。					

線量測定内容			
測定日	2018年3月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	1	ウェス・キムタオル	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/3/16 11:00	0.1	m ²			1
2	1	1	ポリ袋	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/3/16 11:00	0.2	m ²			1
3	1	1	難燃シート	2	μ Sv/h	3	μ Sv/h			エリアO	2018/3/16 11:00	0.1	m ²			1
													m ²			
													m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウェス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —					
①	B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		
			06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		
			11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —		
			01 難燃物		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —		
②	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —		
			01 状態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013203 - 0008		固体廃棄物管理G記入欄		受付																																																																																																																																								
作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年3月20日		(火)		9:30		承認		審査		作成		受 付 番 号																																																																																																																																							
	作 業 件 名		3, 4号機T/B防水性向上対策工事																																																																																																																																																			
	発 生 場 所		3号機タービン建屋・プロセス建屋(GK-10西～中央)								2018/3/12		2018/3/12		2018/3/9																																																																																																																																							
	作 業 主 管 G		建築水対策グループ								監 理 員		TEL																																																																																																																																									
	元 請 会 社										担 当 者		TEL																																																																																																																																									
	線量測定年月日		2018/2/16		測定者				測定器名		ICWBL		管理番号		F1-ICWBL-82																																																																																																																																							
	No.		※カテゴリ				物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率																																																																																																																																							
	1		プラスチック・ポリ・ビニール類				A 02 D B		1 m ²		0.01 mSv/h		0.05 mSv/h		無																																																																																																																																							
	2		ゴム類				C 01 D B		0.1 m ²		0.01 mSv/h		0.05 mSv/h		無																																																																																																																																							
	3		難燃シート類				C 02 D B		0.1 m ²		0.01 mSv/h		0.05 mSv/h		無																																																																																																																																							
4		可燃物その他				A 04 D B		0.05 m ²		0.01 mSv/h		0.05 mSv/h		無																																																																																																																																								
5																																																																																																																																																						
回収																																																																																																																																																						
<div>線量測定内容</div> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">2018年3月15日</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th>管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td>F1-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>																2018年3月15日				測定日	氏名	測定器	管理番号	1		ICW	F1-ICW-158	2				3				4																																																																																																																		
2018年3月15日																																																																																																																																																						
測定日	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																																																			
1		ICW	F1-ICW-158																																																																																																																																																			
2																																																																																																																																																						
3																																																																																																																																																						
4																																																																																																																																																						
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.		枝 番		保 管 物 名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.																																																																																																																															
	1		1		プラスチック・ポリ・ビニール類		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアO		2018/3/15 9:00		1.5 m ²						1																																																																																																																															
	2		1		ゴム類		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアO		2018/3/15 9:00		0.1 m ²						1																																																																																																																															
	3		1		難燃シート類		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアO		2018/3/15 9:00		0.05 m ²						1																																																																																																																															
	4		1		可燃物その他		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアO		2018/3/15 9:00		0.05 m ²						1																																																																																																																															
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																																																						
※カテゴリ																																																																																																																																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">※カテゴリ</th> <th rowspan="2">①</th> <th rowspan="2">A</th> <th rowspan="2">可 燃 物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ポリ・ビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> </tr> <tr> <th colspan="2">06</th> <th colspan="2">07</th> <th colspan="2">08</th> <th colspan="2">09</th> <th colspan="2">10</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">①</td> <td rowspan="4">B</td> <td rowspan="4">不 燃 物</td> <td colspan="2">01 金属ガラ</td> <td colspan="2">02 コンクリートガラ</td> <td colspan="2">03 機器類・制御盤類</td> <td colspan="2">04 土砂類</td> <td colspan="2">05 塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td colspan="2">06 保温材</td> <td colspan="2">07 石綿含有物</td> <td colspan="2">08 ケーブル類</td> <td colspan="2">09 アスファルトガラ</td> <td colspan="2">10 不燃物その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13</td> <td colspan="2">14</td> <td colspan="2">15</td> </tr> <tr> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13</td> <td colspan="2">14</td> <td colspan="2">15</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">①</td> <td rowspan="2">C</td> <td rowspan="2">難 燃 物</td> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">②</td> <td rowspan="2">D</td> <td rowspan="2">伐 採 木</td> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">②</td> <td colspan="2">状 態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③</td> <td colspan="2">履 歴</td> <td colspan="2">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>																								※カテゴリ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		06		07		08		09		10		①	B	不 燃 物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15		①	C	難 燃 物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		②	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			
※カテゴリ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05																																																																																																																																										
				06		07		08		09		10																																																																																																																																										
①	B	不 燃 物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																																																											
			06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																																																											
			11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15																																																																																																																																											
			11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15																																																																																																																																											
①	C	難 燃 物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05																																																																																																																																											
			01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																																																											
②	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																																																											
			01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																																																											
②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																																												
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																																																																																																																																																						
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																																																																																																																																																						
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																																																																																																																						

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012311 - 0001		
作業主管理	保管希望日時	2018年3月14日		(水)	9:30		承認	審査	作成			
	作業件名	1F保安資材管理業務委託										
	発生場所	入退域管理棟・免震棟及び各休憩所(GT-27北東)					2018/3/12	2018/3/12	2018/3/12			
	作業主管G	保安総括グループ			監理員			TEL				
	元請会社				担当者			TEL				
線量測定	線量測定年月日	2018/3/11		測定者			測定器名	ICW		管理番号	FI-ICW-149	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
		①	②	③								
		④	⑤	⑥								
		⑦	⑧	⑨								
1	ダンボール	A	01	D	B	2 m ²	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	無			
2						m ²						
3						m ²						
4						m ²						
5						m ²						
メモ	回収。裸荷予定。 殿、インナーバックをお願いします。											

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
高2018	—	03	—	0162	2018/3/12
調整後保管日時		2018年3月15日		9:30	
【保管時の指示事項等】 日時調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。					

線量測定内容			
測定日	2018年3月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
				01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
D	伐採木												
②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013803 - 0015

作業主管理記入欄	保管希望日時	2018年3月15日		(木)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	Bエリア						2018/3/12	2018/3/12	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/3/6	測定者		測定器名	βγ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-101	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	アスファルトガラ			① B 09 ② D ③ A	6 m³	0.008 mSv/h	0.01 mSv/h	β有	0.04 mSv/h	
2					m³					
3					m³					
4					m³					
5					m³					
メモ	※No1については、今後コンテナ詰め予定									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2018	—	03	—	0164
				2018/3/13
調整後保管日時		2018年3月15日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年3月15日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-55	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ	5 μSv/h	30 μSv/h	80 μSv/h	エリアP2	2018/3/15 8:15	3 m³			1
	1	2	アスファルトガラ	5 μSv/h	30 μSv/h	80 μSv/h	エリアP2	2018/3/15 8:15	3 m³			1
									m³			
									m³			
									m³			
									m³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	01 伐採木(幹・根)			02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
	D	伐採木						
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No. 6013803 - 0015																																																																																																																												
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年3月15日			(木)		9:30			承認		審査		作成																																																																																																																												
	作業件名		Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																																																																																																																																								
	発生場所		Bエリア										2018/3/12		2018/3/12		2018/3/12																																																																																																																										
	作業主管G		貯留設備土木グループ					監理員			TEL																																																																																																																																
	元請会社							担当者			TEL																																																																																																																																
	線量測定年月日		2018/3/6		測定者				測定器名		βγ用電離箱		管理番号		F1-ICWBL-101																																																																																																																												
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β+γ 線量率																																																																																																																										
	1		アスファルトガラ			B 09 D A			6 m³		0.008 mSv/h		0.01 mSv/h		β有		0.04 mSv/h																																																																																																																										
	2								m³																																																																																																																																		
	3								m³																																																																																																																																		
4								m³																																																																																																																																			
5								m³																																																																																																																																			
※No1については、今後コンテナ詰め予定																																																																																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="12">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="10">2018年3月15日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="9">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="9">F1-ICWBL-55</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> </tbody> </table>																	線量測定内容												測定日		2018年3月15日										測定No.	氏名	測定器	管理番号									1		ICWBL	F1-ICWBL-55									2												3												4																																																		
線量測定内容																																																																																																																																											
測定日		2018年3月15日																																																																																																																																									
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																																								
1		ICWBL	F1-ICWBL-55																																																																																																																																								
2																																																																																																																																											
3																																																																																																																																											
4																																																																																																																																											
保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.																																																																																																																				
	1		1		アスファルトガラ		5 μSv/h		10 μSv/h		50 μSv/h		エリアP2		2018/3/15 9:20		4 m³						1																																																																																																																				
	1		2		アスファルトガラ		5 μSv/h		10 μSv/h		50 μSv/h		エリアP2		2018/3/15 9:20		2 m³						1																																																																																																																				
																	m³																																																																																																																										
																	m³																																																																																																																										
																	m³																																																																																																																										
																	m³																																																																																																																										
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																																										
	メ																																																																																																																																										
モ																																																																																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="5">※カ テ ゴ リ</th> <th rowspan="5">①</th> <th rowspan="5">A</th> <th rowspan="5">可 燃 物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ポリ・ビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05 —</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">06 —</td> <td colspan="2">07 —</td> <td colspan="2">08 —</td> <td colspan="2">09 —</td> <td colspan="2">10 —</td> </tr> <tr> <th rowspan="3">B</th> <th rowspan="3">不 燃 物</th> <td colspan="2">01 金属ガラ</td> <td colspan="2">02 コンクリートガラ</td> <td colspan="2">03 機器類・制御盤類</td> <td colspan="2">04 土砂類</td> <td colspan="2">05 塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td colspan="2">06 保温材</td> <td colspan="2">07 石綿含有物</td> <td colspan="2">08 ケーブル類</td> <td colspan="2">09 アスファルトガラ</td> <td colspan="2">10 不燃物その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13 —</td> <td colspan="2">14 —</td> <td colspan="2">15 —</td> </tr> <tr> <th rowspan="2">C</th> <th rowspan="2">難 燃 物</th> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05 —</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03 —</td> <td colspan="2">04 —</td> <td colspan="2">05 —</td> </tr> <tr> <th rowspan="2">D</th> <th rowspan="2">伐 採 木</th> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <th colspan="2">②</th> <th colspan="2">状 態</th> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <th colspan="2">③</th> <th colspan="2">履 歴</th> <td colspan="5">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>																									※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —		06 —		07 —		08 —		09 —		10 —		B	不 燃 物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —		C	難 燃 物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —		D	伐 採 木																					②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				
※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —																																																																																																																															
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —																																																																																																																															
				B	不 燃 物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																																													
						06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																																													
						11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —																																																																																																																													
C	難 燃 物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —																																																																																																																																	
		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																																																																																																																	
D	伐 採 木																																																																																																																																										
②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																																	
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																																																																																																																																											

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0015		
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月15日		(木)	12:00		承認	審査	作成			
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事										
	発生場所	Bエリア						2018/3/12	2018/3/12	2018/3/12		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/3/6	測定者			測定器名	βγ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-101		
	No.	保管物名		※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	鉄筋コンクリートガラ		B	09	D	A	6 m ³	0.008 mSv/h	0.1 mSv/h	β有	0.2 mSv/h	
2							m ³					
3							m ³					
4							m ³					
5							m ³					
※No1については、今後コンテナ詰め予定												

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
高2018	—	03	—	0166	2018/3/13
調整後保管日時		2018年3月15日			12:00
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年3月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μ Sv/h	100	μ Sv/h	180	μ Sv/h						
1	1	鉄筋コンクリートガラ	5	μ Sv/h	100	μ Sv/h	180	μ Sv/h	エリアP2	2018/3/15 12:00	6 m ³				1
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
		06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
		11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —		
C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013101 - 0005		固体廃棄物管理G記入欄		受付								
作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時		2018年3月15日			(木)		8:30			承認		審査		作成									
	作業件名		6号機T/B北東斜面復旧工事																					
	発生場所		6号機T/B北東斜面 (GI-14 北側)									2018/3/13		2018/3/13		2018/3/13								
	作業主管G		土木保全・総括グループ						監理員		TEL													
	元請会社								担当者		TEL													
	線量測定年月日		2018/3/5		測定者				測定器名		ICW-BL		管理番号		F1-ICWBL-59									
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率							
	1		可燃物その他			A 04 D A			4 m ³		2 μ Sv/h		2 μ Sv/h		無									
	2								m ³															
	3								m ³															
4								m ³																
5								m ³																
メモ		枯草回収																						
線量測定内容																								
測定日		2018年3月15日																						
測定No.		氏名		測定器		管理番号																		
1				ICW		F1-ICW-158																		
2																								
3																								
4																								
保管実績記入欄	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1		1		可燃物その他		2 μ Sv/h		2 μ Sv/h				エリアO		2018/3/15 8:40		2 m ³						1	
																	m ³							
																	m ³							
																	m ³							
																	m ³							
メモ		*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																						
メモ																								
※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 -												
				06 -		07 -		08 -		09 -		10 -												
		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類												
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他												
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 -		14 -		15 -												
		C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 -												
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 -		04 -		05 -												
		D	伐採木																					
		②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」												
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																								
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																								
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013502 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月15日		(木)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託								
	発生場所	土捨て場					2018/3/14	2018/3/14	2018/3/13	
	作業主管G	工事基盤整備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/3/12	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-73		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	金属ガラ	B	01	D	A	4 m ³	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
	5						m ³			
	注: α 有、 $\beta + \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0174
				2018/3/14
調整後保管日時		2018年3月15日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年3月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/3/15 11:00	0.2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木					
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)								
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。								
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012317 - 0032		
作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2018年3月15日		(木)	11:30		承認	審査	作成			
	作業件名	モニタリングポスト電源切替盤取替										
	発生場所	モニタリングポスト(MP-1~8)ほか						2018/3/14	2018/3/14	2018/3/13		
	作業主管G	環境モニタリンググループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/2/21	測定者			測定器名	γシンチレーション		管理番号	F1-SC-210		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	機器類・制御盤類(プレーカーほか)		B	03	D	A	1 m ²	0.2 μSv/h	0.2 μSv/h	無	
	2							m ²				
	3							m ²				
4							m ²					
5							m ²					
メ モ	固体廃棄物管理G殿了解済み。 通常瓦礫を高線量枠で扱います。											

線量測定内容				
測定日	2018年3月15日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-025	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	1	機器類・制御盤類(プレーカーほか)③	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2018/3/15 11:30	0.1	m ²			1
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6012902 - 0034																																																																																									
作業主	保管希望日時	2018年3月15日		(木)	11:00		承認		審査		作成																																																																																										
	作業件名	低圧ケーブル信頼性向上工事(仮)(H29)																																																																																																			
	発生場所	J9タンクエリア及び登録センター近傍 (GT-20西)						2018/3/14		2018/3/14		2018/3/14																																																																																									
	作業主管G	配電・電路グループ				監理員		TEL																																																																																													
	元請会社					担当者		TEL																																																																																													
管	線量測定年月日	2018/3/5		測定者		測定器名		電離箱サーベイメータ		管理番号		F1-ICW-052																																																																																									
	No.	保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率																																																																																					
記	1	ダンボール			A 01 D B			2 m ³		0.01 μ Sv/h		0.01 μ Sv/h		無																																																																																							
	2							m ³																																																																																													
	3							m ³																																																																																													
	4							m ³																																																																																													
	5							m ³																																																																																													
メ	回収																																																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="12">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="10">2018年3月15日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="9">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="9">F1-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> </tbody> </table>																		線量測定内容												測定日		2018年3月15日										測定No.	氏名	測定器	管理番号									1		ICW	F1-ICW-158									2												3												4											
線量測定内容																																																																																																					
測定日		2018年3月15日																																																																																																			
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																		
1		ICW	F1-ICW-158																																																																																																		
2																																																																																																					
3																																																																																																					
4																																																																																																					
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																									
	1	1	ダンボール	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/3/15 11:10	3 m ³			1																																																																																									
									m ³																																																																																												
									m ³																																																																																												
									m ³																																																																																												
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																					
※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																																																																								
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																																																																								
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																																																																								
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																																																																								
	C	難燃物	01	フランジタンク本体	02	フランジタンク付属品	03	—	04	—	05	—																																																																																									
01			ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																																																																										
D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																										
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																										
②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																															
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																																																																																					